

経営概要

株式会社スマイルアグリ

◆代表者・所在地

原田敦夫 広島県三原市

◆設立

平成3年10月

◆経営規模

果樹 6.4ha

◆従業員数

常時雇用6名、パート・アルバイト13名

◆事業内容

いちご、ぶどう、りんご、なし等を栽培し、観光農園の経営に取り組む。



(株)スマイルアグリ集合写真

1 現状と相談までの経緯

令和3年に農業者から農園の経営移譲を受けて営農している中、当初より機械や施設の管理方法や従業員の人材育成に課題を感じていた。

そのため、地域の核となる企業経営体へ発展していくために、**格納庫や農業機械等の整理や従業員の人材育成を根本から見直すこと**によって、**収益性の改善**を目指し、将来的にはGAP認証につなげたいと考えており、日常的に付き合いのある普及指導員を通じ、「広島県農業経営・就農支援センター（以下、「支援センター」という。）」の紹介を受けた。

2 相談内容

将来的なGAP認証の取得につながる格納庫や機械の整理について、**5S（整理、整頓）や生産工程管理の考え方から現場を見直す視点**と収益性改善に向けた従業員の人材育成の見直しについて相談があった。

特に、人材育成は**現状の課題を明らかにした上で、今後の取組の参考にするため、県内で先進的な観光農園の経営者からアドバイスを受けたい**との要望があった。

3 支援内容

■支援チームによる支援計画の策定

経営戦略会議を実施し、今後の収益性向上には、機械・施設の管理及び従業員の人材育成等、現場の改善が必要であることを確認した。生産工程管理や人材育成のノウハウを有する経営コンサルタントを専門家派遣することとした。また、経営体の現状やこれまでの取組内容等を支援チーム内で情報共有し、支援計画を策定した。

■専門家派遣を通じた助言の実施

相談者の課題解決のため、支援方針に基づき、普及指導員が専門家と相談者の調整を行い、経営コンサルタントや先進観光農園の経営者を派遣し、助言等を行った。

・生産工程管理の助言（経営コンサルタント）

短期間で現場の改善を行うためには、従業員全員が参加してスピード感のある取組を行うことが必要不可欠であると助言を行った。

・労務環境の助言（経営コンサルタント）

従業員からの意見抽出により、社としてのルールづくりやコミュニケーションの改善が必要であると助言を行った。

・人材育成の助言（先進観光農園経営者）

社長の考えを従業員へわかりやすく伝え、理解を得る方法を見出すことが課題であると指摘するとともに、経営コンサルタントによる栽培リーダーに対する経営分野の指導や従業員のモチベーションを向上させる取組が必要であると助言を行った。

支援チーム構成員：

経営コンサルタント、先進観光農園経営者、普及指導員、支援センター専属スタッフ



先進観光農園経営者に相談し、助言を受ける様子

■ 支援を受けて・・・

専門家派遣を受けて、動線やモノの配置などを考慮した作業場となり、生産性が向上した。また、現場の5S活動についての視点や意識づけができた。

従業員の人材育成については、従業員から抽出した意見や先進経営体の助言により、社内のコミュニケーション体制の強化等の課題が明確となった。

■ 今後の展開

5Sの考え方の共有や現場の生産工程管理の見直しについては、引き続き取り組んでいく必要がある。

また、従業員の育成については、今回明確となった課題の解決に向けて、先進経営者の助言等を参考に社内で改善を進めていく。

喜びの声

経営移譲に伴い、社内には技術やノウハウの蓄積がない中で、施設や機械の管理方法や従業員の育成をどのように取り組むべきか分からない状況でした。

この度、支援センターから専門家派遣を受け、5S改善活動における手順や視点及び従業員の人材育成の考え方などを学ぶことができました。

今後は、従業員全員で今回の取組の振り返りを実施し、次の取組につなげたいと思います。

支援前

⑬活動前後の比較！

延べ12名、累計30時間活動

支援後



支援前と支援後の格納庫の様子

専属スタッフ所感

今回の取組では、5S一日改善活動を従業員全員で行ったことで、現場の動線改善やモノの配置等の改善に加えて、協働作業により社員の連帯意識が向上しました。今後は、各職場エリアから共有エリアに展開して、敷地内全体の活動へとできるように継続した活動が必要であると考えます。

また、従業員育成については、働きやすい職場のあり方をテーマに従業員の意見を抽出し、改善方法を考えるきっかけづくりができました。今後も、従業員視点に立ち、従業員のモチベーション向上につなげる取組が必要であると考えます。

<支援実施機関> 広島県農業経営・就農支援センター

組織概要

■ 相談窓口

【経営・就農相談】

住 所：広島県広島市中区基町10番52号

広島県庁本館4階

農業経営発展課（経営相談）

就農支援課（就農相談）

電話番号：082-513-3594（経営相談）

082-513-3532（就農相談）

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）

8：30～12：00 13：00～17：15



経営相談窓口・就農増段窓口

広島県農業経営・就農支援センターは、本県の特徴ある優れた品質の農畜産物を安定的に生産するとともに、魅力ある農村及び地域社会を維持し、本県農業が持続的に発展していくために、高い生産性と収益性を持つ経営力の高い経営体を育成するとともに、新規就農者等の農業を担う者を確保・育成に向け、さまざまな支援を行っています。